



ちゅうりっぷぐみだより

2022年 3月 第6号

ひまわり組に進級する事を楽しみにしている子ども達。ちゅうりっぷ組での生活もあと少しとなりましたが、元気いっぱい笑顔いっぱいで楽しく過ごしていきたいと思えます。

進級に向けて、心配な事、不安な事などありましたら、遠慮なくお知らせください。

★みんなで遊ぶと楽しいね★

ある日のブロックあそびの出来事。「バイキンマン号だよ」とおしゃべりしながら、組み立て遊ぶ子ども達。ブロックを横に繋げて、床を走らせ楽しんでいましたが、バイキンマン号を立てて「おっきい～」と自分達より高くなったブロックに大興奮。そのままおしゃべりを楽しみながらブロックの位置を変え、身長計に变身。

「〇〇センチです。」「次の方、どーぞ。」といつの間にか側で見ていた友達も加わり、遊びを楽しんでいました。みんなでアイデアを出し、時にはぶつかりながら、イメージや創造性が育っているのだな～と感じました。



かるた遊びにも挑戦しています。初めての日は、「アンパンマンかるた」に大喜び。保育士と一緒に楽しみましたが、ルールがわからず、とりあえず近くにあるカードを集めて満足していました。回を重ねるごとにルール、遊び方を理解し「アンパンマンのカードやりたい!!!」とリクエストの嵐です。アンパンマンのキャラクターも覚え、楽しみながらルールやひらがなに触れ、競争心なども芽生え、様々な気持ちを感じているようです。



1年間を振り返って

ちゅうりっぷ組での1年間で、たくさんの「できる」が増えた子ども達。その気持ちが、やる気や満足感になっていて、1人ひとりの表情から自信になっているのが伝わります。



「家では甘えん坊で…」 「自分で何もやらなくて…」 という声も聞きますが、保育園では甘えながらも自分でやろうとがんばっています。身の回りの事など、保育士が手を貸す事が多くあった進級当初ですが、今では最後までひとりでできるようになりました。

遊びからもたくさんの成長が感じられます。一人遊びがほとんどで、一緒に遊んでいるように見えても友だちが同じ場所にいるだけだった春。今では、誘い合い仲良しの友だちとおもしろさを共有したり、意見を出し合って遊びの幅を広げて遊んでいます。時には、「遊んでくれない」「やだって言われた」などトラブルもありますが、自我の芽生え、成長のひとつと捉え、相手がいる事で感じる気持ちを受け止めながら、思いやり、我慢、ルールなど社会性を育ていけるよう関わっています。

体を動かして遊ぶ事が大好きな子ども達。ひまわり組でもいろいろな発見、経験をしながら楽しく充実した毎日過ごして欲しいと願っています。今後も、子ども達の成長を見守りながら自然に触れ遊びから様々な学びに繋がるよう保育していきたいと思えます。今年度もたくさんのご理解、ご協力をありがとうございました。



春の七草



コマ回し



積み木遊び